



子供の広場

去る1月17日に京都で行われた都道府県対抗女子駅伝で、歴代最高となる28位の成績を獲した高知県チーム。その県選抜チームの一員として、香長中の松本美由紀さんが走りしました。

女子駅伝に出て



香長中 3年
松本美由紀さん
(十市)

今年も女子駅伝の選手に選ばれました。でも走れるとは思っていませんでした。合宿の練習も去年と違ってすごくきつくなり、何度かやめたいとも思ったし、家に帰りたいなっと思いました。毎日毎日、朝早くから朝練をして、少し休むとまた練習。こんな日が毎日続いたので、たまの休みがすごくうれしかったんです。その合宿もやっと終わって、いよいよ選手発表になりました。「三区に松本」と言われたときはすごくうれしかったです。今まで練習してきて良かったと思えました。

二日とたち、本番の前日になりました。なんだかすごく緊張してきて、あまりねむれませんでした。当日になるとよけいに緊張してしまい、うまく走れるか心配になりました。そして一区がスタートし二区にわたり、いよいよ私の番。もう頭の中は早く終わってほしいことばっかり。タスキをもらい、リラックスして走りました。両サイドからはたくさん応援でいっぱいでした。ラスト三百メートルになり、前方に四区の人が見え、「松本ラスト」という声がかえってきました。最後の力を出しタスキをわたしました。二人にゆかれただけ、自分自身全力でやれたなっと思えました。終わってみるとあんなに好きじゃなかった陸上も、楽しく思えるようになりました。ほんとに全国大会に出れて良かったです。



後免野田小 ゲートボール部

CLUB くらぶ

最近プレー人口が増えてきたゲートボール。野田公民館でゲートボールを楽しむ後免野田小ゲートボール部の皆さんを紹介します。

現在九人の部員が、沢本須賀先生、北村智世先生と一緒にゲームを行っています。その北村先生一難しいことは考えず、みんな楽しく協力してできればいいんじゃないでしょうか。チームプレーなので自然と助け合いの心ができると思います。私もここで初めてゲートボールをしました。最初は第一ゲートを抜けるのにすごく時間がかかって「とプレーの合間に楽しそうに話してくれました。夏休みに行っている、地元のお甲斐りとの交流試合に参加した尾木梨恵ちゃんは一前に子ども会でもやったことがあったし、面白そうだったから入部した」そうなんです。

岡崎美保ちゃんが「友達が入っていて楽しそうだった」と言うように、和気あいあいの雰囲気です。ゲームは進んでいました。

